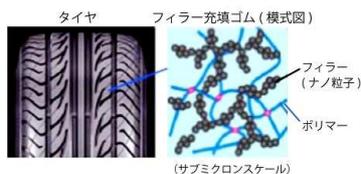
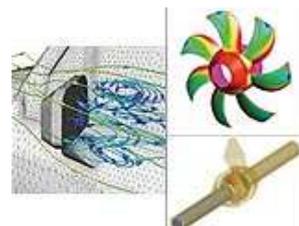


計算科学教育センター 養成すべき人材像



材料シミュレーション

次世代シミュレーションを担う
研究者・技術者



流体シミュレーション

- (1) 問題解決のための計算機シミュレーションの本質と有用性を理解
- (2) 分野を横断した多様な計算機シミュレーションに習熟
- (3) 様々な研究分野で計算機シミュレーションを活用
- (4) 計算機シミュレーションで、企業の研究開発を牽引

計算科学教育センターの事業

- 1.学内(他大学・企業)への遠隔授業 (主担当:シミュレーション教育研究部門)
 - 神大、AICS、理研、JAMSTEC、JAXA、戦略5分野などの遠隔授業の配信
- 2.スパコンを用いたシミュレーション演習 (主担当:スパコン、プリポスト教育部門)
 - 新演習:モデリングと解析に重点
- 3.学内参加のシミュレーション・スクール (主担当:センター全部門)
 - AICS-夏冬Simulation School → 「京」の使用
 - 「 π -CAVE」による可視化演習 & コンペティション
- 4.シミュレーション相談室・テラー相談室 (主担当:センター全部門)
 - シミュレーションへの学内窓口
- 5.国際共同研究・国際連携教育 (主担当:連携教育部門)
 - 学生のための国際会議
 - 海外大学とのSimulation School → Brown-U(H25.8実施)
- 6.企業との連携 (主担当:連携教育部門)
 - 国内・国際インターンシップの窓口
 - 就職斡旋の窓口(修士修了就職後の博士への社会人入学)
- 7.Outreach活動 (主担当:連携教育部門)
 - 小中高大・高専・一般
- 8.FX-10、3次元可視化とプリポストの運営・管理 (主担当:スパコン、プリポスト教育部門)



FX-10



Outreach用三次元映像



三次元可視化によるシミュレーション解析